

第282号 2011年5月16日  
弘前大学総務部総務課

**学術講演会・研究発表会・公開講座**

文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成  
弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」特別講演会開催のお知らせ

本学が平成22年度から文部科学省科学技術戦略推進費に採択され実施している、弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」では、このたび、第2期生の開講に当たり、下記のとおり特別講演会を開催いたします。

今回は、本学と同じく科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成プログラムに採択され、「緊急被ばく医療に強い救急総合医養成拠点」事業を実施している福井大学から、寺澤 秀一教授を講師としてお招きし、福井大学における被ばく医療教育の取組みについてご講演いただきます。

参加をご希望の方は5月18日（水）でまでに下記までお申し込み下さい。

なお、参加費は無料です。多数の方のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2011年 5月20日（金） 17:00～17:50
2. 会 場：ホテルニューキャッスル 3階 麗峰の間  
（弘前市上鞆師町24番地1）
3. 演 題：「福井大学の被ばく医療教育の取組みについて」
4. 講 師：国立大学法人福井大学医学部 教授 寺澤 秀一 氏
5. 対象者：被ばく医療に興味のある方
6. 参加費：無 料

**問い合わせ先：** 弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」事務局 田中  
電 話：0172-39-5910  
FAX：0172-39-5912  
E-mail：[y-tanaka@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:y-tanaka@cc.hirosaki-u.ac.jp)  
URL：<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibaku-pro/>

**弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 親子体験学習のお知らせ（再掲）**

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター金木農場では、今年も「触れ合おう、人と自然と農業に！」をテーマに楽しい親子体験学習を行います。

金木農場では、多くの野生生物を観察しながら田植えから白米までのコメづくりを学び、藤崎農場では、リンゴの摘果（実選り）や収穫体験をします。他にも、地域のお年寄りからワラぞうり作りを教えてもらったり、藍染めを行う体験もあります。最終日に、リンゴの収穫と稲を白いお米にすることで、勤労の喜びと食物の大切さを親子一緒になって実感することができます。

羊も牛も皆さんを待っています。是非ふるってご参加下さい！

1. 実施期間：2011年 5月21日（土）から10月15日（土）まで・延べ4日
2. 実施時間：9：30～15：30 （昼食休憩1時間、昼食は各自ご持参下さい。）
3. 募集対象：先着 親子25組（1組は親1名につき子供2名までとします）
4. 実施場所：弘前大学金木農場（五所川原市金木町芦野84-133）  
5月21日、10月1日  
  
弘前大学藤崎農場（藤崎町藤崎下袋7-1）  
6月18日、10月15日
5. 参加経費：延べ4日間分全額で、大人1人につき1,000円・子供1人につき700円
6. 学習日程・内容：

5月21日（土） 出合いの会  
羊君！暑いでしょう！羊の毛刈り  
田植えに挑戦！

6月18日（土） リンゴの赤ちゃんこんにちは！リンゴの摘果  
自然の色を楽しもう！藍染め体験

10月1日（土） 実ったお米の収穫だぁ！稲刈り  
けっしてボケない手先の体操、ワラぞうり作り

10月15日（土） 赤いリンゴに唇よ～せ～て～・・・♪ リンゴの収穫  
私たちの植えた稲が白米になった！お米の精米  
お別れの会

※弘前大学の職員、地域の皆さんなど多くのスタッフによる多彩な体験学習です。

7. 締め切り：2011年 5月17日（火）

**問い合わせ先：** 農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 金木農場  
電 話：0173-53-2029  
FAX：0173-52-5137

#### 「女性のためのよろず健康相談」事業のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科附属すこやかコミュニティ支援センターの「女性のためのよろず健康相談部門」では、保健師、助産師、看護師が地域連携の一環として相談窓口を開き、活動に取り組んでおります。

今回は平成23年度第1回目として、ミニ講座と個人相談を計画いたしました。

「家族や自分の体調が気になる」「これって更年期の症状？」「最近尿もれが・・・」「育児で悩んでいることが・・・」など、様々な年代の女性が抱えるご心配に無料でお応えする機会です。ぜひお気軽にお出かけ下さい。

1. 日 時：2011年 5月26日（木） 16：00～18：00

2. 内 容：ミニ講座 ①女性のための尿もれのお話し 16:00～16:20  
②それって病気？更年期のさまざまな症状 16:30～16:50

個人相談 16:50～18:00

3. 場 所：弘前市まちなか情報センター2F  
(弘前市土手町94-1)

4. 料 金：無 料

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院保健学研究科 健康支援科学領域  
女性のためのよろず健康相談部門 代表 西野 加代子  
電 話：0172-39-5995

患者指導スキル向上のための社会資源の活用と患者指導システムの構築  
～患者のためのチーム医療を目指して～ 開催のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科附属看護職者の教育力開発支援センター「現職者支援部門」では、震災の影響により延期しておりましたシンポジウムを下記の要領にて開催致します。

1. 日 時：2011年 6月11日(土) 13:30～15:35  
2. 場 所：弘前大学大学院保健学研究科24講義室(新棟6階)  
3. テーマ：患者指導スキル向上のための社会資源の活用と患者指導システムの構築  
～患者のためのチーム医療を目指して～  
4. 講 演：

- ①患者指導の実際と問題点 ～看護師の立場から～  
弘前大学医学部附属病院 副看護師長、皮膚・排泄ケア認定看護師 鎌田 恵里子 氏
- ②インタープロフェッショナルワーク ～管理栄養士の立場から～  
(財)秀芳園 弘前中央病院 診療部栄養科 主任 佐藤 史枝 氏
- ③インタープロフェッショナルワーク ～薬剤師の立場から～  
(株)ミツワ商事 ミツワ薬局 薬剤師 本田 純一 氏
- ④インタープロフェッショナルワーク ～ケアマネージャー・訪問看護師の立場から～  
健生訪問看護ステーションたまち 所長 工藤 千恵子 氏

5. 内 容：患者のためのチーム医療をめざして、各職種の立場から患者指導に関わる実践報告を行い、社会資源を活用した効果的な患者指導、院内外における患者指導システムの構築に向けた提言の機会とする。

6. 対象者：医療従事者、学生および興味のある方。  
7. 参加費：無 料。事前申し込みが必要(締切：5月31日)  
8. 申込先：下記、問い合わせ先へお申し込みください。

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院保健学研究科 會津 桂子  
電 話：0172-39-5940  
E-mail：[aizu@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:aizu@cc.hirosaki-u.ac.jp)

弘前大学「つがるネッサンス！地域でつなぐ女性人才」講演会  
 「日米の教育研究制度の比較と女性研究者の役割～医学生物学を中心に～」開催のお知らせ

弘前大学男女共同参画推進室では、女性研究者研究活動支援事業（女性研究者支援モデル育成）として、ノースウェスタン大学の榎橋敏夫教授をお招きし、第3回講演会を下記のとおり開催します。

性別にかかわらず、意欲のある学生が力をつけ、キャリアを積み、研究者として活躍するには？日本の大学が抱える課題と求められる解決策は？日米の教育研究制度の違いや、豊富なお自身の経験など、世界の第一線で活躍を続けておられる榎橋先生のお話からは、未来に向けた多くのヒントを得られることでしょう。

研究者を目指している人、留学を考えている人、視野を広げたい人・・・気軽にお話をうかがえるようにディスカッションの時間も設けます。直接お話できるまたとないチャンスです。お気軽にご参加ください。

1. 日 時：2011年 6月17日（金） 13：30～15：00
2. 会 場：弘前大学創立60周年記念会館「コラボ弘大」8階「八甲田ホール」
3. 参加費：無 料
4. 講 演：日米の教育研究制度の比較と女性研究者の役割  
～医学生物学を中心に～
5. 講 師：ノースウェスタン大学  
医学部分子薬理学生物化学科  
農学博士 榎橋 敏夫 教授

＜講師プロフィール＞

昭和23年東京大学農学部獣医学科卒業。東大教員を経た後、教育研究活動の場をアメリカに移して約50年。東大で始めた殺虫剤作用機構研究はライフワークとなっている。また、フグ毒のナトリウムチャンネル阻害作用の発見は、その後のチャンネル研究の端緒として一世を風靡した。イオンチャンネル薬理学の第一人者であり、多くの賞を受賞している。現在もなお、第一線で活躍中であり、日本からの研究者も含め数多くの優秀な研究者を育てている。著書・論文約500。



※無料の託児室をご用意しております。（6月9日までに下記宛メールでお申し込み下さい。）

※ご来場の際は、公共機関をご利用ください。

**問い合わせ先：** 弘前大学男女共同参画推進室  
 電 話：0172-39-3888  
 F A X：0172-39-3889  
 E-mail：[equality@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:equality@cc.hirosaki-u.ac.jp)  
 U R L：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

「つがるネッサンス！地域でつなぐ女性人才」ウェブサイト  
 U R L：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/tsuga-ru/>

## 学 内 掲 示 板

### 弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

**問い合わせ先：** 弘前大学出版会（附属図書館内）  
電 話：0172-39-3168  
F A X：0172-39-3171  
E-mail：[hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp)

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務課広報・支援グループ

E-mail：[jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp)、Fax:37-6594、内線：3012